



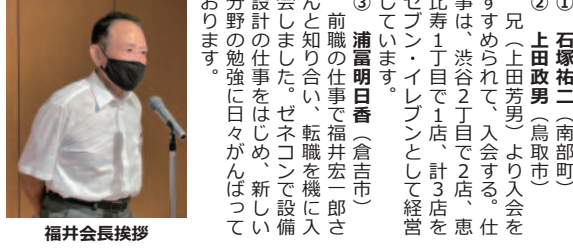
梨花

題字 / 故西尾昌次
元名誉会員揮毫

第 69 号
2022年10月10日発行
東京鳥取県人会事務局
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10F
電話 03(5212)9178
FAX 03(5212)9079
発行責任者 / 福井宏一郎
編集 / 県人会広報部会
<https://www.pref.tottori.lg.jp/tokyokenjin/>

新入会員歓迎会

9月1日、歓迎会を開催しました。新入会員18名の内14名が参加され、福井宏一郎会長の歓迎挨拶で始まり、新会員の紹介、役員を交えての懇談、久しぶりのリアル懇親会でした。新会員をご紹介します。(敬称略、順不同)



福井会長挨拶

① 石塚祐二(南部町) ② 上田政男(鳥取市) ③ 浦富明日香(倉吉市) ④ 大田勝幸(倉吉市) ⑤ 柴田 駿(米子市旗ヶ崎) ⑥ 扇谷雅晶(大山町) ⑦ 扇谷さと(高知県) ⑧ 高橋幸治(鳥根・美保関) ⑨ 田口智弘(旧東伯町) ⑩ 田中喜朗(鳥取市) ⑪ 徳中太慈(米子市) ⑫ 野見孝行(東伯郡三朝町)

5年ぶりの東京勤務となり、地元出身の方との交流を楽しみに再度入会しました。2度目の東京、仕事、プライベートも思う存分楽しもうと思っています。

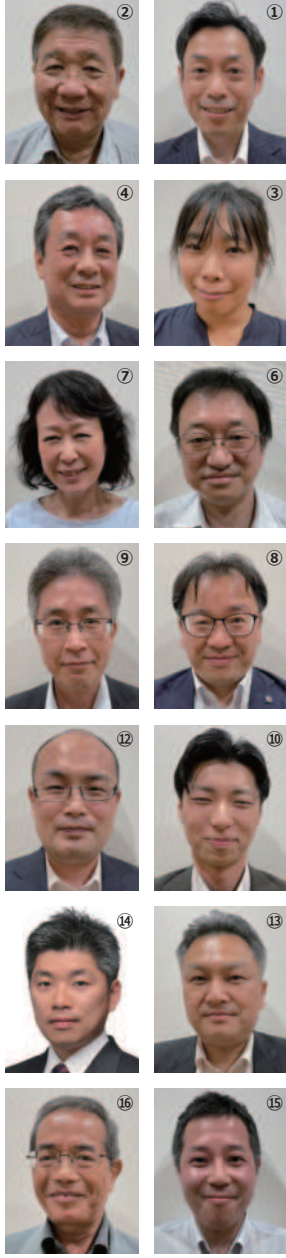
鳥取県に貢献としたいと思っ地元企業に就職し、昨年4月から2度目の東京勤務をしております。1度目の東京勤務で東日本大震災にあり、社宅まで徒歩で帰宅したのがついでこの前のようです。



楽しい自己紹介

⑬ 日熊 徹(鳥根・津和野) ⑭ 水沢聡一郎(境港市) ⑮ 本田顕彦(旧気高町) ⑯ 前田徳夫(鳥取市国府町) ⑰ 藤井一博(湯梨浜町) 私(鳥取県中部の出身です。鳥取西高、鳥取大学医学部を卒業しました。平成26年以降、倉吉市内の病院に勤務しています。鳥取県議会議員を2期経験し、令和4年7月の参議院議員比例代表選挙で当選させていただきました。会員の皆様には今後大変お世話になりますがよろしくお願ひ申し上げます。

令和4年度東京鳥取県人会「総会と懇親の集い」は11月23日(水・祝)11時半より都市センターホテルで開催されます。十分な新型コロナウイルスの感染防止対策をとり開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。



随想リレー

われは海の子

ESCOM



会長 石山和彦 (倉吉東高)

（ゆく河の水は絶えずして、しかももとの水にあらず。半世紀以上も前、真つ白な頭で古文とやらに出会った、出会っただけで終わってしまったが、久しぶりにこの春、田舎の海で竿を垂らしていると、無我夢中で過ぎた半世紀を思い出しながら爽やかな潮風が幸せを感じさせてくれた。学生運動の真つ盛りの時代学校にも行かず県の学生寮でマージャンとアルパイトの日々。零細企業に入り、ソロバン、計算尺、電卓、輸出入のやり取りが電報からテレックス(何度間違えて深夜まで修正したことか。・)DXそして現在はQRmail、よくこれだけ変化が起きたものだ、現在また大きなパラダイムシフトの只中いるなどと、駄犬と一緒に暖かい日を浴びながら、卒業以来数十年続いた夏の浜辺でのイカイヤ



株式会社 不二家
代表取締役会長 山田 憲典
〒112-0012 東京都文京区大塚 2-15-6
TEL: 03-5978-8100

令和4年度
全賞受賞
金賞 受賞
全日本酒造
会
千代代々子酒造
〒684-0004 鳥取県
米子市大塚 1-13-1
TEL: 0859-473391
FAX: 0859-4733151

アジアンリゾートラウンジ
ASIAN RESORT LOUNGE
陶庵
TOUAN
代表取締役 河崎 妙子
鳥取市湖山町4丁目110-5 鳥取砂丘コナン空港2F
☎ 0857-31-0007

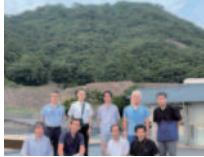
地域の夢、お客様の夢をかなえる
創造的なベストバンク
山陰合同銀行 東京支店
支店長 日 能 徹
〒103-0028 東京都中央区日本橋兜町15-
TEL:03-3689-0211 FAX:03-3639-5250
URL: <http://www.gogin.co.jp>

同窓会で43年ぶりの「教室」

松田誠司(鳥取市)

8月11日(山の日)に、鳥取西高校昭和54年卒同窓会で帰郷してきました。恒例の「還暦記念同窓会」が、新型コロナウイルスで一年延期されるも結局中止となり、有志で「3組・4組(三同窓会)」を企画したものでした。第七波のコロナの影響で参加は10名でしたが、3年生の同じ教室の同じ席に座り、43年前の思い出が鮮明に蘇り、全員でタイムスリップした、感動感激の思い出の夏でした。

当日は猛暑も緩み、久松山下の母校が、修復中の鳥取城の石垣とともに映える青空。PCR検査陰性のメール通知を確認し、安心して母校の玄関大時計の下で、関東、関西、四国、地元鳥取の仲間と再会。第七波がタイミング悪く発生してしまい辞退が多かったことは残念でしたが、良くも悪くも「新人類」と言われた共通「一次テスト初年(1979)卒業の元若者」と、母校の「昔と今にリアルに触れて、今、ここに」を大切に作る気持ちに強くなる同窓会でした。



鳥取城の復興作業中、鳥取県立鳥取高等学校の元若者(1979年卒業)と母校の職員らと再会した。

無理を聞いて下さいました。5年後輩の岡岡校長先生に、直々にご案内頂いた「学校ツアー」は、昔はここへ上った屋上からの眺望の演出もあり、全員が想像以上に感動感激する庄巻モーションでリフトオンムされても、私たちが当時のまま、席に座ると、甘酸っぱい思い出があふれ、ヤングマン(西城秀樹)やチャップマン(アリス)のメロディが流れてくるような胸がキュンとした瞬間でした。

懇親会は、学校近くの鳥西高先輩のレストランでジビエ料理を楽しむ、学校ツアーの興奮もあり、昔の写真で盛り上がりました。二次会は鳥西高先輩の Snackbar、鳥西高オールインワンの一泊でした。「またやりましょう」の約束をして同窓会は散会となりました。

が青春のフォークソング 小林 淳(吉吉市) 中学生の時、母親が毎日の買い物で貯めていたブルーチップをフォークギターに交換してくれた。今から思えば安物で大変弾きづらかったが、毎日指先が痛くなるまで夢中で練習していた。当時は陽水・拓郎、かぐや姫が流行、中でも井上陽水が一番好きだった。高校生になるとシンガーソングライターを目指してオリジナルソングを創作するようになった。当時は「モリス持てばスーパースターも夢じゃない」というCMがあり、自分もいつかスターになれるかも...と夢見ていた。ちなみにシンガーソングライターという呼び方を知ったのは「りり」であった。大学ではフォークソング研究会に加入した。すでに流行はフォークソングからニューミュージックへと移り、ユーミンやオフコースの曲を演奏することも多かったが、それでもクラブの名前はフォークソング研究会のままであった。夏休みと春休みの合宿で



は、朝6時半にラジオ体操、午前中はギター基礎練習、午後からは夜中まで課題曲、自由曲の創作とまるで運動部のように厳しい合宿だった。また毎年12月には県民文化会館で定期演奏会を開催していた。10月からの2か月間は授業そっちのけで毎日練習ばかり、自分自身はブルースやジャズの要素を取り入れたオリジナルソングを発表し、それなりに好評を博したと思っている。

随想リレーを読んで

武田 太老(若美町出身 東証健保組合勤務)

「かき分けて自分だけ」なんて考えない方がよい。小さな市場を皆で分かち合う精神が必要だ。(梨花第68号随想リレー「半世紀ぶりの故郷」より抜粋)

マーケットの半世紀を振り返ると、昭和の後半、地価と株価が先行した経済が刹那に弾けるまでの間、小さな政府、ジャパン・アス・ナンパワ、ベンチャービジネス、財テク等々、資本主義や市場経済を謳歌、礼賛する言葉が乱舞し、マーケットの方向を見失っていた。Buy Low Sell High(安く買って高く売る)の原則こそが全能である、政府や日銀の介入はできるだけ控えるべきだ、そういった目標を掲げた。今では演奏できる持ち歌も少ないが、仲間たちから学生時代のオリジナルソングをリクエストされずっかり十八番となっている。コロナ禍で4年連続中止となっていたが来年はぜひみんなが集まって懐かしい歌を歌いたいものである。



それら政策の是非はともかく、まずもって今は、皆で分かち合う精神を大切にしたい。いかに行動に移すのか、どこが問われているのかわからない。公的支援には限界があるが、分かち合いにはゴールがなく、分配という経済用語とも違い、温もりがあるので、新しい資本主義もそうであってほしい。

「お詫びと訂正」

2022年6月22日発行の本誌第68号について、内容に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

2頁右側欄上方囲み「地方創成はなし(その17)」の7行目から8行目にかけての記事について、次のとおりとなります。 誤:「2009年から2012年(かけ)正:「2009年から2015年(かけ)」 なお、「若い鳥取県応援」は、現在も首都圏において鳥取県の認知度アップ・イメージアップを図るための活動を継続されています。

【編集後記】

新広報部会による編集2号。手分けして何とか発行できました。今から次号「梨花70号」の4ページ構成を検討しています。梨花の感想「読者の声」(200字以内)をお待ちしています。事務局宛て、手紙、FAXでお寄せください。編集者

地方創生はなし(その18)

「地域航空会社を設立」

フィールエアホールディングス株式会社 代表取締役社長 児嶋太一

さわやかな秋の風が心地よく感じられる今日この頃、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。この度、日本初となる地域航空会社としてのチャイムス運営会社の設立、フィールエアで各地の拠点空港と地方

都市を結ぶ運行会社を設立し、新たな航空路線網の構築を目指してまいります。まずは2024年に成田空港を拠点とするフィールエアEAST、2026年に神戸空港と鳥取県内2空港を拠点とするフィールエアWESTが連航を開始する予定です。それぞれの傘下で就航開始から3年をメドに株式上場を目指します。我々は日本の地方創生を目的に事業を進め、地域経済の活性化、ビジネス、観光、運輸面に貢献したいです。



フィールエアホールディングス株式会社代表取締役社長 児嶋太一

フィールエアの設立が起爆剤となり、日本の空が変わり、鳥取が元気になるよう取り組んで参りますので、お力添えのほど宜しくお願い申し上げます。皆様におかれましては、秋も実りある秋となりますこととを心よりお祈り申し上げます。



交流部会 第51回因伯オープン報告 5月16日(月)第51回因伯オープン(懇親ゴルフ会)が会員20名の参加のもと、千葉県市川市の浜野ゴルフクラブに於いて開催された。

交流部会

第51回因伯オープンの報告

5月16日(月)第51回因伯オープン(懇親ゴルフ会)が会員20名の参加のもと、千葉県市川市の浜野ゴルフクラブに於いて開催された。

図(?)そのままの結果となりました。今回は西部地区・東部地区の出席者が少なく団体戦は行われませんでした。プレー後のパーティーも実施することが出来、伝統ある因伯オープンを全員楽しめたようです。



次回秋の大会は、11月7日(月)神奈川県の名門、湘南カントリークラブでの開催となります。多くの皆様(会員外の参加も可)の参加をお待ちしております。

協同組合情報サービス

代表理事 永井 幹 (米子市出身) 組合本部 東京都新宿区西新宿3-9-23 電話 03(3376)4783 米子事務所 鳥取県米子市福原5-1-7 電話 0859(30)2791



株式会社 不二家システムセンター

代表取締役社長 砂川 満 〒134-0088 東京都江戸川区西葛西3-22-21 西葛西 KYU ビル4階 電話: 03-5675-5511



取締役社長 大田 英二 〒103-0015 東京都中央区日本橋南崎町2-7 ITOビル6F TEL 03-5640-8122 FAX 03-5640-8100

(写真提供: 徳田収さん)